ROCK PAINT

エポシーラーマルチ

033ライン

弱溶剤一液型変性エポキシ樹脂シーラー
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

■特長

・各種素地によく浸透し、ぜい弱素材の表面を補強し、すぐれた付着性を発揮します。
・水分や炭酸ガスの浸入を防ぎ、コンクリート、モルタルなどの中性化を防ぐ効果があります。
・配合の手間やミスがなく、作業性にすぐれています。また可使時間の制限もないので塗料を無駄にすることがありません。
・溶解力の弱い溶剤を使用しているため、旧塗膜を侵すことがなく、活膜状態の各種旧塗膜に直接塗装が可能です。
・においがマイルドなため、周辺地域や作業者の環境にも配慮した塗料です。
・弱溶剤型上塗り塗料が塗装可能である上、水性上塗り塗料にも適性があるため、塗り替え改修に適しています。

■被塗物素材

・コンクリート、モルタル、フレキシブルボード、窯業系サイディングボード、せっこうボード、けい酸カルシウム板、住宅用化粧スレート（各種新屋根材）など。
・新設、塗替えともに使用できます。

■製品要綱

種類・色彩		透明
主な用途		屋内外の各種建築物壁面、屋根などの塗り替え改修用、新設塗装用のシーラーとして
容量		14kg
配合比		―
標準塗付量(kg/㎡・回)		0.08～0.10
標準塗布面積(㎡/14kg・回)		140～175
希釈剤		塗料用シンナーまたはエナメルシンナー
希釈割合（重量%）	ハケ・ローラー	0 （通常不要）
	エアレス	0 （通常不要）
標準塗装回数		1
可使時間（23℃）		―
指触乾燥時間（23℃）		1時間
塗り重ね可能時間（23℃）		3時間以上
光沢		―
特化則該当物質		エチルベンゼン
有機溶剤表示		第３種有機溶剤等
消防法による危険物区分		第４類　第二石油類（非水溶性）
材工価格（2023年12月現在）		¥800.-/㎡（当該製品のみ・300㎡以上）

■使用上の注意事項

・塗料はよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
・塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
・塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
・塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
・絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
・降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
・新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、ｐH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
・吸い込みの著しい部材については、標準塗付量より多くなる場合があります。シーラー塗装は「ぬれ感が出るまで」を目安に塗装してください。
・シーラー塗装後、塗装仕様の塗り重ね可能時間よりも早く上塗り塗装を行うと、ちぢみ、ひび割れ、塗膜不良を起こすおそれがありますので、塗り重ね可能時間は守ってください。
・下塗り乾燥後、素地との付着性をガムテープなどで確認し、はがれが認められる場合は再度下塗り塗装を実施してください。
・新屋根材などで軽度の不陸がある場合は、下地調整材としてロック水性プロテクトルーフ サフを使用してください。
・素地が濡れている時は塗装を避け、乾いてから塗ってください。また直射日光などで極端に熱くなっている時は、少し冷やしてから塗装してください。
・乾燥過程で霜、夜露などの影響を受ける時間帯や、昼と夜の温度差が大きい時期は時間を考慮して塗装を行ってください。
・水性の旧塗膜で活膜の場合、リフティングをおこすことがあります。塗装前に試し塗りを行ってください。
・希釈には必ず塗料用シンナーを使用してください。また必要以上に希釈するとたれや色分かれの原因になります。
・塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
・標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
・取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート（SDS）をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Copyright © 2023 ROCK PAINT All Rights Reserved.

2023.12